

## 平成20年度水道事業決算状況

平成20年度末の給水人口は39,958人となり、前年度より911人増加して水道普及率は96.6%となりました。

主な建設工事は、下水道工事と並行して施工した配水管切替工事、浄水場水質計器更新工事などを実施し、配水能力や水質管理の向上を行いました。

経理面では、収益的収支で40,933,172円の純利益を計上していますが、資本的収支で316,769,257円の資金不足が生じました。この不足額については、損益勘定留保資金や減債積立金などで補てんしました。

### 収益的収支の状況(消費税除く)

### 資本的収支の状況(消費税含む)

項目	金額(円)	項目	金額(円)
営業収益	799,383,692	工事負担金	804,300
(内給水収益)	-716,678,852	資本的収入計	804,300
営業外収益	49,814,483	建設改良費	202,008,123
収益的収入計	852,987,212	企業債償還金	115,565,434
営業費用	731,860,620	資本的支出計	317,573,557
営業外費用	79,775,620	不足額	316,769,257
特別損失	417,800		
収益的支出計	812,054,040		
当年度純利益	40,933,172		

### 貸借対照表(バランスシート)

(平成21年3月31日現在)

科目	金額(円)	科目	金額(円)
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	4,787,916,687	修繕引当金	35,000,000
土地	220,652,343	未払金	143,139,261
建物	122,907,148	前受金	758,608
構築物	3,742,969,737	預り金	300,000
その他	698,387,459	(負債の部合計)	179,197,869
流動資産	1,240,025,488	(資本の部)	
現金預金	1,169,692,238	自己資本金	1,159,585,067
未収金	68,112,900	借入資本金	2,199,828,484
貯蔵品	2,220,350	剰余金	2,496,170,755
繰延勘定	9,840,000	資本剰余金	1,836,689,240
		減債積立金	70,500,000
		利益積立金	106,000,000
		建設改良積立金	346,000,000
		未処分利益剰余	136,981,515
		(資本の部合計)	5,855,584,306
資産合計	6,034,782,175	負債資本合計	6,034,782,175

### 給水実績

給水量	有効給水量	有効率	前年度	
3,761,778 m <sup>3</sup>	3,652,652 m <sup>3</sup>	97.10%	97.60%	
有効給水量の内訳	無収水量	66,927 m <sup>3</sup>	有収率	前年度
	有収水量	3,585,725 m <sup>3</sup>		

### 水道料金の原価と売価

(1 m<sup>3</sup>当り)

給水原価	226.12 円
供給単価(売価)	199.87 円

## 給水量の内訳(平成20年度)

